

6/18 MON.
14:00 ~ 16:30

第167回産学交流サロン「ひびきのサロン」



「人工知能技術の発展と社会実装の展開」

昨今の急速な発展により注目を集めている人工知能（AI）について、我が国の研究開発の最前線で取り組まれている産業技術総合研究所・人工知能研究センターの副研究センター長である麻生英樹氏をお迎えしてその取組をお話いただくとともに、北九州学術研究都市を拠点とする「ひびきのAI社会実装研究会」のメンバーより、AI社会実装の最新の状況について講演いただく。

会場

北九州学術研究都市
学術情報センター 1F 遠隔講義室 1

定員

200名

14:00-14:03 開会挨拶（公財）北九州産業学術推進機構 自動車技術センター長 高田 守 氏

講演①

14:03-15:00 「人工知能技術の発展と社会実装の展開」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 情報・人間工学領域
人工知能研究センター 副研究センター長 麻生 英樹 氏

講演②

15:00-15:45 「超スマート社会実現のための基盤技術」

北九州市立大学 環境技術研究所 教授 永原 正章 氏

講演③

15:45-16:30 「述語論理から組み込みへ：

人工知能技術の社会実装具体化に向けたオントロジー技術の活用」

九州工業大学 大学院生命体工学研究科
人間知能システム工学専攻 准教授 我妻 広明 氏

共催：ひびきのAI社会実装研究会

後援：九州工業大学

お申込み・お問合せ

（公財）北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号

TEL：(093)695-3006 FAX：(093)695-3439

E-mail：iac@ksrp.or.jp URL：http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/

産学連携統括センター HP 第167回産学交流サロン
参加申し込みフォームもしくは裏面 FAXにて
お申込下さい。

産学連携統括センター 北九州

検索

「人工知能技術の発展と社会実装の展開」

人工知能技術の発展と社会実装の展開

講演1

国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域
人工知能研究センター 副研究センター長 麻生 英樹 氏

【講演概要】 大量のデータから学習することで性能を向上させ、社会の知的インフラの基盤として様々な分野に応用されつつある人工知能技術について、その技術の発展の歴史と現状、社会実装に向けた取り組みの事例、今後の課題についてお話させていただきます。

1981 年 東京大学工学部計数工学科卒業
1983 年 同大学院工学系研究科情報工学専攻修士課程修了
同年通商産業省工業技術院電子技術総合研究所に入所
1993 年 ドイツ国立情報処理研究センター客員研究員 (1994 年まで)
2018 年 国立研究開発法人産業技術総合研究所人工知能研究センター副研究センター長。脳の学習的な情報処理の原理や、経験から学習する能力を持つ知的情報処理システムの構築の研究に従事。

講演2

超スマート社会実現のための基盤技術

北九州市立大学 環境技術研究所 教授 永原 正章 氏

【講演概要】 超スマート社会とは、スマートなシステムが多数連携してできる社会です。人口減少や高齢化、エネルギー・資源・食料の枯渇など、将来予想される様々な社会問題を人工知能など様々な技術で解決する未来社会の姿です。その基盤技術をわかりやすくお伝えいたします。

2003 年 京都大学情報学研究科博士課程修了。博士 (情報学)、京都大学助手、助教、講師を経て、2016 年より北九州市立大学教授。また、同年よりインド工科大学ボンベイ校の客員教授を兼任。2012 年、IEEE 制御システム部門より国際賞である Transition to Practice Award を日本人で初めて受賞。著書に「スパースモデリング」(コロナ社) などがある。

講演3

述語論理から組み込みへ：人工知能技術の社会実装具体化に向けたオントロジー技術の活用

九州工業大学 大学院生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 准教授 我妻 広明 氏

【講演概要】 昨今、ビックデータ解析主眼のデータ駆動型 AI に対する双壁として、安全安心技術の実現に期待されている論理知識型 AI があり、述語論理を中核としたオントロジー技術が研究開発されています。一方、世界のあらゆる出来事を述語論理で記述するのは不可能であることを前提に、人工システムによる判断、意思決定過程で有効に機能するために、「状況」や「出来事」をどのような切り出しを行なって実現するかの方策をお話しします。

1986 年 NEC 米沢日本電気 (NEC 発ノート型 PC-98note 開発)
2000 年 東京電機大学 大学院理工学研究科 博士課程 数理科学 専攻 満期退学 [博士 (理学) (平 17)]
2000 年 理化学研究所 基礎科学特別研究員 (平 15 まで)、
2009 年 同所 脳科学総合研究センター 研究員 (平 21 まで)
2015 年 産業技術総合研究所 人工知能研究センター フェロー



FAX でのお申し込みはこちらから

※のある箇所は必ずご記入下さい。

(093)695-3439

第167回ひびきのサロン参加申し込み

ふりがな 参加者氏名 ※			
貴社名 ※			
所属・役職			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail ※			
メールマガジンによるサロン等の案内を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済			

ご記入いただいた個人情報は、(公財)北九州産業学術推進機構が別途定めております個人情報保護方針に基づき細心の注意を払い取り扱います。無断で第三者に提供することはありません。当財団が関与する産学連携に関するイベント等について DM や E-mail 等にてご案内する場合があります。